

しつしん・かゆみ・虫さされに

第②類医薬品

しつしん、皮ふ炎治療薬
SD軟膏「シオノギ」[®]



SD軟膏「シオノギ」は、副腎皮質ホルモン外用剤で、皮ふの赤み、かゆみにすぐれた効きめを発揮しますが、この種類の外用剤は、長期間^{*2} 続けて使用しますと、皮ふに悪い影響を与えることがあります。

*2 使用上の注意をご参照下さい。

.....特徴.....

- 成分が患部でよく作用するように、吸収されやすい形で軟膏中に配合されているので、しつしん、かゆみ、虫さされなどによく効きます。
- しつしん、かぶれをおこしている皮ふは刺激に敏感になっているといわれています。
SD軟膏「シオノギ」は基剤原料にも工夫をしています。
- べとつきが少なく、うすくぬることができます。また軟膏基剤の主成分・ワセリンそのものに保護効果があります。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用がおこりやすくなります)

- 次の部位には使用しないで下さい
 - 水痘（水ぼうそう）、みずむし・たむしなどまたは化膿している患部
 - すり傷、切り傷
- 顔面には、広範囲に使用しないで下さい
- 次の場合には使用しないで下さい
 - 美容目的の使用
 - かぶれ防止のための化粧下、ひげそりあと
 - にきび
 - 赤ら顔（赤鼻）
 - おむつかぶれ（しつしん以外の原因によることが多い）
- 長期連用しないで下さい
 - よくなれば中止して下さい。だらだらと無用に長く使わないで下さい。
 - よくなりつつあっても 1カ月をこえる場合は中止して医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい。
 - とくに、顔や首まわりに 2週間以上の使用はさけて下さい。もし、それ以上続ける場合には医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい。



相談すること

- 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい
 - 医師の治療を受けている人
 - 妊婦または妊娠していると思われる人
 - 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人
 - 患部が広範囲の人
 - 湿潤やただれのひどい人
- 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
皮膚（患部）	みずむし・たむしなどの白せん、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

- 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談下さい

…… 効能・効果^{*1} ……

しつしん、かゆみ、虫さされ、かぶれ、皮ふ炎、あせも、じんましん、しもやけ

*1 「効能・効果」から「ただれ」を削除

…… 用法・用量 ……

1日1～3回 適量を患部に塗布して下さい。

<用法・用量に関する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させて下さい。
- (3) 目に入らないようにご注意下さい。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗って下さい。
なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けて下さい。
- (4) 外用のみに使用し、内服しないで下さい。
- (5) ごしごしずりこまないで、のばすようにうすくぬって下さい。
(あつめにぬっても効きめが高まるわけではありません。)
- (6) 始めは1日に2～3回ぬり、よくなるにつれて回数をへらして下さい。

…… 成分・分量 ……

SD軟膏「シオノギ」は、透明感のあるにおいのない白色の油性軟膏で、1g中に次の4種の成分を含有しています。

成 分	含量 (1g 中)	はたらき
デキサメタゾン酢酸エステル	0.25mg	副腎皮質ホルモンの一つで、炎症をおさえ、かゆみをしめる
クロルヘキシジン塩酸塩	1mg	細菌の感染を防ぎ、しつしんやかぶれの悪化を防ぐ
グリチルレチン酸	3mg	炎症をしめ、デキサメタゾン酢酸エステルの抗炎症作用を高める
トコフェロール酢酸エステル (ビタミンE)	5mg	血液の流れをよくするほか、炎症の拡大を防ぐ

添加物として白色ワセリン、流動パラフィン、プロピレングリコール、ソルビタン脂肪酸エステルを含有しています。

…… 保管および取扱い上の注意 ……

- (1) 直射日光の当らない湿気の少ない、涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり、品質が変化します)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、使用しないで下さい。



…… 日常の心がけ（しつしん、皮ふ炎の場合）……

■衣類 <ul style="list-style-type: none">・かゆみをあこすのような下着（毛・化繊）をかける。 木綿などがよい。	■刺激 <ul style="list-style-type: none">・かきむしらない。・汗、寒冷、日光などの刺激をさける。	■入浴 <ul style="list-style-type: none">・刺激の少ない良質の石けんで軽く洗う。・ぬるめのお湯に入る。	■食事 <ul style="list-style-type: none">・香辛料、アルコール飲料などの刺激物をさける。
---	---	--	--

…… お問い合わせ先 ……

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。

塩野義製薬株式会社「医薬情報センター」

電話：大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450

受付時間：9時～17時(土、日、祝日を除く)

「副作用被害救済制度」について
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

®:登録商標

製造販売元

塩野義製薬株式会社

大阪市中央区道修町3丁目1番8号